



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月14日

上場会社名 岡藤ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8705 URL http://www.okato-holdings.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小崎 隆司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合管理部担当 (氏名) 増田 潤治 (TEL) 03-5543-8705  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	803	△9.0	△12	—	13	—	55	—
29年3月期第1四半期	883	29.7	△41	—	△31	—	△44	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 83百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △95百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.50	6.26
29年3月期第1四半期	△5.16	—

(注) 前連結会計年度より、営業外収益に表示しておりました「受取りース料」のうち、本業とみなされる収益について営業収益の「その他」に含めて表示することとなり、前第1四半期連結累計期間についても組み替えを行っております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	39,015	3,200	8.1
29年3月期	40,602	3,141	7.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,150百万円 29年3月期 3,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

当社グループの主たる事業は商品先物取引業および金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。このため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	9,965,047株	29年3月期	9,965,047株
30年3月期1Q	1,379,133株	29年3月期	1,379,133株
30年3月期1Q	8,585,914株	29年3月期1Q	8,576,051株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成30年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想が困難であるため、平成30年3月期の配当予想額は未定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9
3. その他	10
営業収益の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調となりました。米国経済の拡大から輸出が回復し企業収益も改善、一時停滞していた設備投資にも持ち直しの動きが見られました。また、雇用環境の改善が進む中で雇用者所得も増加し、個人消費や住宅部門にも底堅さが見られました。

商品市況は、貴金属は中東での地政学リスクの高まりから、金を中心に底堅く推移したものの、円高の進展もあり値動きが抑えられました。原油は世界的に協調減産の動きが見られましたが、米国やロシアの増産から下落基調となり、穀物は南米の生産と輸出能力の拡大から停滞が続きました。これらの背景から、全国市場売買高は11,571千枚(前年同期比81.5%)となりました。

証券市況は、日本銀行による金融緩和が継続される一方、世界経済の持ち直しから、輸出企業を中心に企業収益が回復基調を持續し、日経平均株価は2万円台へと上昇しました。

為替市場は、景況感の改善から、米国に続き欧州でも金融政策の引き締め転換が見込まれ、経常収支の黒字基調を維持しつつ、円相場は114円台への円安ドル高となりました。

このような経済状況の中、当社グループは、当第1四半期連結累計期間における受取手数料が427百万円(前年同期比52.0%)、売買損益が319百万円の利益(同859.5%)となり、営業収益は803百万円(同91.0%)となりました。

営業費用は816百万円(同88.3%)となり、営業損失が12百万円(前年同期は41百万円の営業損失)、経常利益が13百万円(前年同期は31百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円(前年同期は44百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における営業収益の状況はつぎのとおりであります。

#### ① 商品取引関連事業

当社グループの中核事業である商品取引関連事業につきましては、受取手数料は406百万円(前年同期比51.4%)となりました。また、売買損益は55百万円の利益(同760.1%)となりました。この結果、営業収益は512百万円(同62.7%)となりました。

#### ② 有価証券関連事業

有価証券関連事業につきましては、受取手数料は21百万円(前年同期比66.4%)となりました。また、売買損益は264百万円の利益(同883.5%)となりました。この結果、営業収益は291百万円(同441.7%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,586百万円減少し、39,015百万円となりました。これは、投資有価証券35百万円等の増加があったものの、保管有価証券263百万円、差入保証金772百万円、信用取引貸付金421百万円等の減少があったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,646百万円減少し、35,814百万円となりました。これは、短期借入金126百万円等の増加があったものの、信用取引借入金410百万円、預り証拠金937百万円、預り証拠金代用有価証券263百万円等の減少があったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて59百万円増加し、3,200百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益55百万円の計上と配当金の支払25百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主たる事業は商品先物取引業および金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。

このため、業績予想の開示を控えさせていただいております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,393,349	3,381,306
委託者未収金	62,729	62,652
有価証券	26,043	34,690
商品	134,970	125,324
保管借入商品	781,725	738,375
保管有価証券	4,121,693	3,857,885
差入保証金	8,552,095	7,779,471
約定見返勘定	24,262	43,646
信用取引資産	1,262,688	830,101
信用取引貸付金	1,251,873	830,101
信用取引借証券担保金	10,815	-
顧客分別金信託	250,000	250,000
預託金	85,354	102,540
委託者先物取引差金	1,345,512	1,291,542
貸付商品	17,967,630	17,999,809
その他	376,359	274,626
流動資産合計	38,384,415	36,771,974
固定資産		
有形固定資産		
建物	166,456	166,456
減価償却累計額	△99,533	△101,886
建物(純額)	66,922	64,569
土地	289,029	289,029
その他	297,441	297,785
減価償却累計額	△243,880	△248,047
その他(純額)	53,560	49,738
有形固定資産合計	409,513	403,337
無形固定資産		
ソフトウェア	69,566	66,871
その他	112	106
無形固定資産合計	69,679	66,977
投資その他の資産		
投資有価証券	981,691	1,016,735
出資金	9,676	9,676
破産更生債権等	1,500,614	1,500,384
長期差入保証金	667,436	667,542
会員権	120,986	120,986
その他	81,183	80,474
貸倒引当金	△1,623,019	△1,622,829
投資その他の資産合計	1,738,568	1,772,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
固定資産合計	2,217,760	2,243,285
資産合計	40,602,176	39,015,259
負債の部		
流動負債		
短期借入金	627,998	754,996
1年内返済予定の長期借入金	160,000	60,000
借入商品	10,923,171	10,897,984
預り商品	7,878,002	7,875,616
未払金	59,911	143,315
未払法人税等	27,029	21,851
未払消費税等	31,830	15,178
預り証拠金	10,392,282	9,454,402
預り証拠金代用有価証券	4,121,693	3,857,885
信用取引負債	1,246,880	825,513
信用取引借入金	1,236,482	825,513
信用取引貸証券受入金	10,398	-
繰延税金負債	3	-
賞与引当金	43,988	16,800
訴訟損失引当金	42,000	9,200
その他	619,947	627,251
流動負債合計	36,174,739	34,559,995
固定負債		
長期借入金	394,500	396,000
退職給付に係る負債	666,520	673,569
繰延税金負債	81,514	93,946
その他	176	176
固定負債合計	1,142,712	1,163,693
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	140,758	88,228
金融商品取引責任準備金	2,607	2,606
特別法上の準備金合計	143,365	90,835
負債合計	37,460,817	35,814,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	160,423	160,423
利益剰余金	△259,095	△229,027
自己株式	△513,098	△513,098
株主資本合計	2,888,229	2,918,298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,861	223,030
退職給付に係る調整累計額	9,484	8,926
その他の包括利益累計額合計	204,345	231,956
新株予約権	48,784	50,480
純資産合計	3,141,359	3,200,735
負債純資産合計	40,602,176	39,015,259

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業収益</b>		
受取手数料	823,357	427,968
売買損益	37,167	319,443
その他	22,490	56,248
<b>営業収益合計</b>	<b>883,016</b>	<b>803,660</b>
<b>営業費用</b>		
取引所関係費	39,505	33,359
人件費	473,946	387,741
調査費	25,137	23,747
旅費及び交通費	22,225	19,387
通信費	23,882	20,490
広告宣伝費	18,842	21,085
地代家賃	109,121	108,303
電算機費	51,561	54,136
減価償却費	6,881	7,624
賞与引当金繰入額	23,042	16,800
退職給付費用	13,050	11,085
その他	117,496	112,826
<b>営業費用合計</b>	<b>924,693</b>	<b>816,589</b>
<b>営業損失(△)</b>	<b>△41,677</b>	<b>△12,928</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	1,166	900
受取配当金	16,178	16,607
貸倒引当金戻入額	190	190
受取リース料	6,458	5,958
その他	1,528	9,303
<b>営業外収益合計</b>	<b>25,521</b>	<b>32,960</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	4,710	2,732
支払リース料	3,060	2,776
為替差損	5,904	-
その他	2,090	1,451
<b>営業外費用合計</b>	<b>15,765</b>	<b>6,960</b>
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>△31,921</b>	<b>13,071</b>

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,431
商品取引責任準備金戻入額	4,686	52,529
金融商品取引責任準備金戻入	-	0
特別利益合計	4,686	53,961
特別損失		
投資有価証券評価損	609	-
訴訟損失引当金繰入額	-	100
特別損失合計	609	100
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27,845	66,933
法人税、住民税及び事業税	2,435	11,110
法人税等調整額	14,046	△3
法人税等合計	16,482	11,106
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△44,327	55,826
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,327	55,826



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△44,327	55,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,438	28,168
退職給付に係る調整額	△1,818	△558
その他の包括利益合計	△51,256	27,610
四半期包括利益	△95,584	83,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,584	83,437
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年5月23日 取締役会	普通株式	34,299	利益剰余金	4.00	平成28年3月31日	平成28年6月9日

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成29年5月22日 取締役会	普通株式	25,757	利益剰余金	3.00	平成29年3月31日	平成29年6月9日

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	計			
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	816,990	66,025	883,016	883,016	—	883,016
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	816,990	66,025	883,016	883,016	—	883,016
セグメント利益又は損失(△)	36,592	△15,825	20,767	20,767	△62,444	△41,677

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△62,444千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 「追加情報」の「表示方法の変更」に記載のとおり、前第1四半期連結累計期間において「営業外収益」に表示しておりました「受取りース料」のうち、本業とみなされる収益について、前連結会計年度より営業収益の「その他」に含めて表示しております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の「商品取引関連事業セグメント」の「外部顧客に対する営業収益」および「セグメント利益」は5,944千円増加しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	計			
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	512,055	291,605	803,660	803,660	—	803,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	512,055	291,605	803,660	803,660	—	803,660
セグメント利益又は損失(△)	△173,947	217,423	43,476	43,476	△56,405	△12,928

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△56,405千円  
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
(表示方法の変更)	
<p>前第1四半期連結累計期間において営業外収益に表示しておりました「受取りリース料」のうち、本業とみなされる収益について、前連結会計年度より営業収益の「その他」に含めて表示しております。これは、経営実態に合わせ、経営成績をより適切に表示するために行ったものであります。</p> <p>この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。</p> <p>この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業収益が5,944千円増加し、営業損失が5,944千円減少しております。</p>	

3. その他

営業収益の状況

当社グループの当第1四半期連結累計期間における営業収益の状況はつぎのとおりであります。

1. 受取手数料

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	3,312	22.7
貴金属市場	332,130	47.8
ゴム市場	17,995	75.2
石油市場	4,899	98.1
中京石油市場	23	230.9
小計	358,361	48.5
現金決済取引		
貴金属市場	38,462	93.0
石油市場	9,733	108.8
小計	48,195	95.8
国内市場計	406,557	51.6
海外市場計	349	11.2
商品先物取引計	406,906	51.4
商品取引	406,906	51.4
証券取引	21,061	66.4
合計	427,968	52.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 売買損益

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引損益		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	2,634	573.3
貴金属市場	4,466	159.3
ゴム市場	78,708	—
小計	85,808	—
現金決済取引		
貴金属市場	△133	—
小計	△133	—
国内市場計	85,675	—
商品先物取引損益計	85,675	—
商品売買取引	△30,643	—
商品取引	55,032	760.1
証券取引	264,410	883.5
合計	319,443	859.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. その他

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品ファンド管理報酬等	1,739	33.7
リース料	26,202	440.8
その他	28,307	248.7
合計	56,248	250.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。